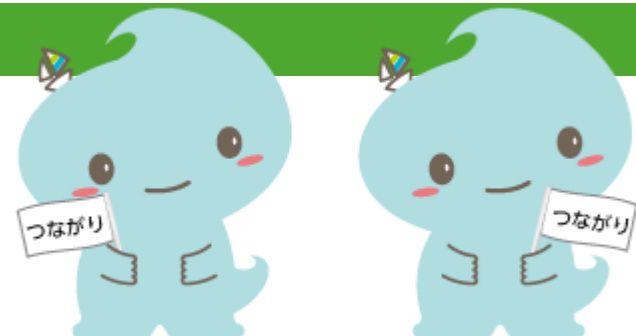
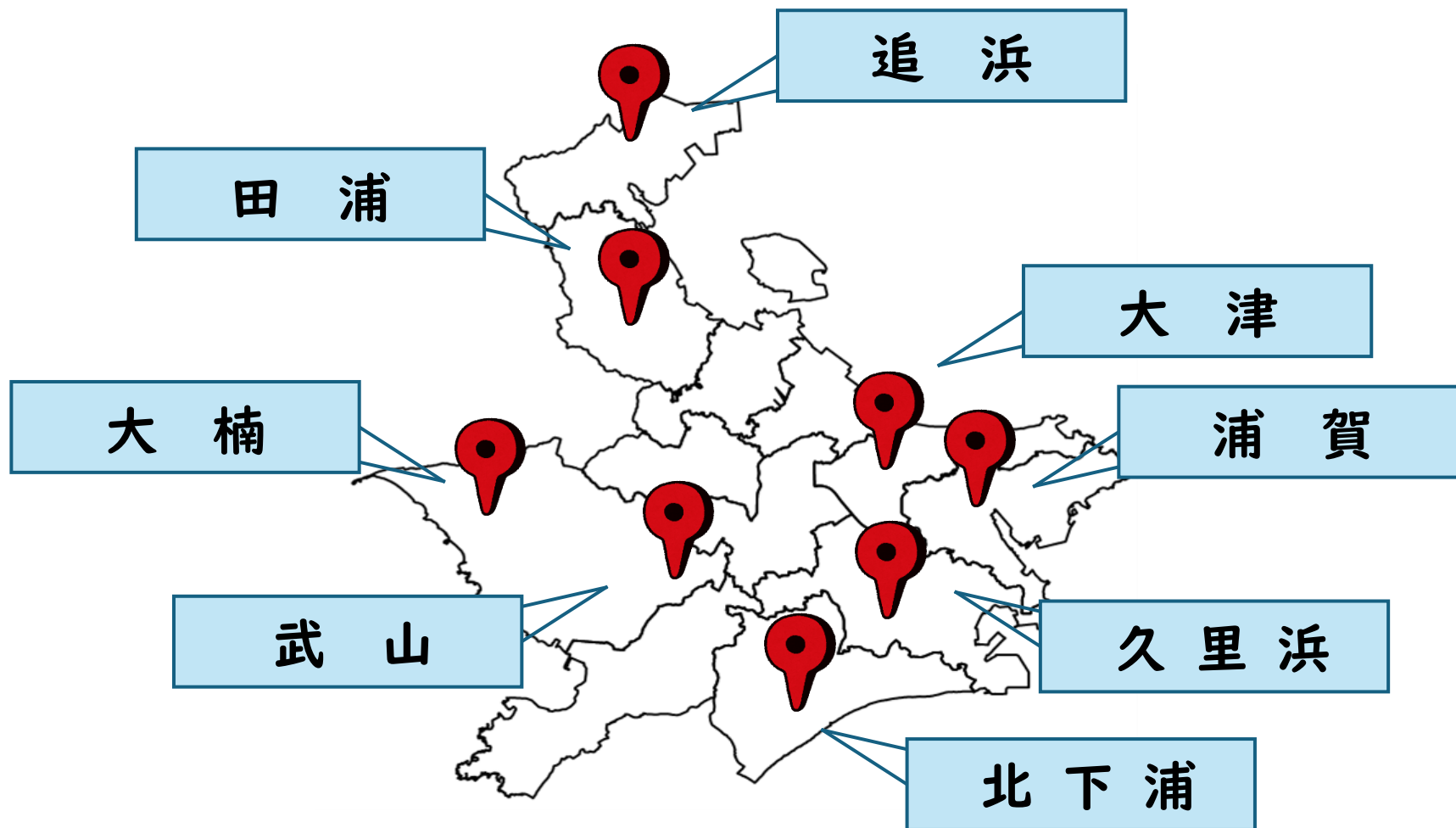


各地域の第2層協議体の取り組み状況 （令和6年9月～令和7年3月）



各地域の支え合い協議会(8協議体)



追浜地域支え合い協議会

- ◆ 地域の支え合い団体の活動状況を毎回情報共有
- ◆ 追浜地域包括支援センター主催の包括的ケア会議
「災害時に強い地域づくり」についてのアンケート結果を共有。各地域の防災の取り組みや工夫など情報交換を行った

田浦地域支え合い協議会

- ◆ 通常は田浦地区・長浦地区でそれぞれ座談会形式で実施
- ◆ 8月に市民活動サポートセンターによる能登半島避難所支援の報告を受け防災に関する情報共有
- ◆ 早稲田大学大学院生の三浦さんの災害時の避難経路の研究に船越・田浦・長浦の住民が全面協力
- ◆ R7年2月に3地区合同の地域支え合い協議会を実施。三浦さんの研究結果の発表を実施。その後グループワークで地域の防災への取り組みを共有

大津地域支え合い協議会

- ◆ 大津支え合い協議会の「支え協だよりNO.10」の発行
- ◆ 地域の支え合い団体「馬堀台団地お助け隊」代表の方よりお助け隊の現状と活動の問題点について発表
- ◆ スモールアクション運動と支え合い活動の連結、広報活動の展開
- ◆ 認知症カフェの側面支援
(大津社協とシャローム合同の認知症カフェの発足)

浦賀地域支え合い協議会

- ◆認知症月間の9月に「認知症の方と一緒にできること」をキーワードに認知症有病者の方と一緒に浦賀駅～浦賀行政センター間の地域清掃を実施
- ◆地域への紹介や展開を目的として「災害時の食事について」をテーマにした講座とパッククッキングの調理実習を実施
- ◆前年度に実施した笑い療法士による「高齢者を元気にする笑い塾」の地域展開状況を共有。地区社協、民児協、ふれあいサロンへの普及が確認できた。
- ◆浦賀・鴨居地域の各組織活動状況を構成員間で共有
- ◆浦賀・鴨居地域の防犯をテーマとした学習会を3/19（水）に開催予定

久里浜地域支え合い協議会

- ◆前年度に実施した「地域の支え合いアンケート」の結果を踏まえた各地域の取り組み状況を調査を実施する。
- ◆久里浜地区連合町内会への取り組み状況の調査を検討
- ◆併せて、市・包括・市社協として結果を分析し、できることはないか相談している。5月に開催される「くりはま花の街フェア」や久里浜商店街内のイベントスペースを利用した展開を検討中
- ◆各構成員が属する組織の取り組み状況の共有

北下浦地域支え合い協議会

- ◆ 毎回ごみ問題に関して話題にあがり、他市町村のゴミの現状などを収集し情報共有（ごみ収集車を廃止した地域等）
- ◆ 横須賀市内にあるごみ関連施設を見学
 - 「エコミル」・・・粗大ごみ、燃せるゴミ、不燃ごみ
 - 「アイクル」・・・缶・ビン・ペットボトル、容器プラスチック、その他の紙
- ◆ 見学後「分別の大切さ」「水切りの必要性」「危険と隣り合わせで作業している職員への感謝」など、それぞれの地域に持ち帰り状況を伝えた

武山地域支え合い協議会

- ◆サロンなどで使える「武山すごろく」の作成に向け、武山各地区内の地域情報（地域行事、歴史、祭り、ちょっとした観光ポイントなど）の収集を進めている。
- ◆サロンへの普及展開を目的として、笑い療法士による「高齢者を元気にする笑い塾」を12/5（木）に開催。サロンを運営している民生委員や社会福祉推進委員に声をかけ、約30名が参加。
- ◆サロン同士の横の展開を進めるため、取り組み状況の共有を行った。

大楠地域支え合い協議会

【映画でつながるチーム】

- ◆ 8月に行った映画上映会の振り返りを行い、今後も夏休みの時期に継続して開催していくことを確認

【福祉を語ろうチーム】

- ◆ 1月17日（金）に「西地区新春ボッチャ交流会」を開催。各地域から86人が参加し、中には90代の方もいた。
- ◆ 参加者からも好評で、定例行事にすべく、今後の展開を検討中

【古い映像等チーム】

- ◆ これまで作成してきた大楠地区の今昔写真パネルを追加作成
- ◆ 1月17日（金）のボッチャ交流会の空きスペースで展示会を開催